

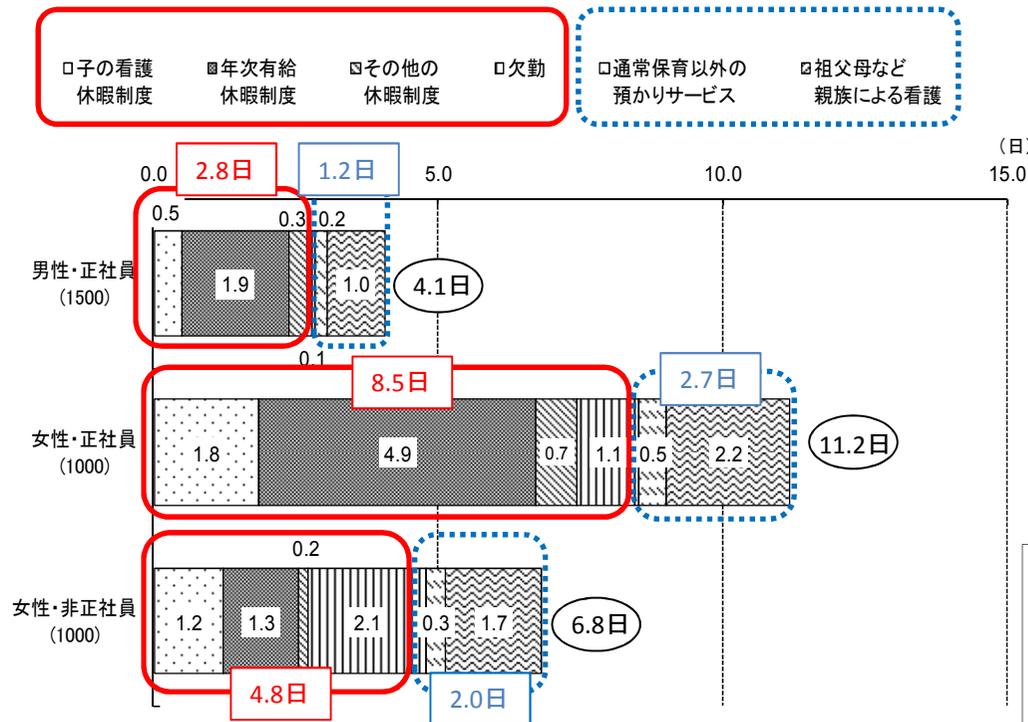
# 前回のご議論に係る補足資料

# 子の看護休暇以外も含めた、子の看護のために取得した休暇日数 (労働者調査)

- この1年間に、子の看護のために何らかの休暇や制度・預かり等を利用した平均日数は、最も多い女性・正社員で11.2日、続いて女性・非正社員では6.8日、男性・正社員は4.1日であった。
- 子の看護休暇は、一番多い「女性・正社員」でも年間平均で1.8日の利用に留まる。男女ともに正社員で最も多く利用されているのは「年次有給休暇」(男性1.9日、女性4.9日)であり、「女性・非正社員」では「欠勤」(2.1日)が最も多く利用されている。

子どもの病気における休暇や預かりの利用 年間の平均利用日数

注) 就業形態は現在



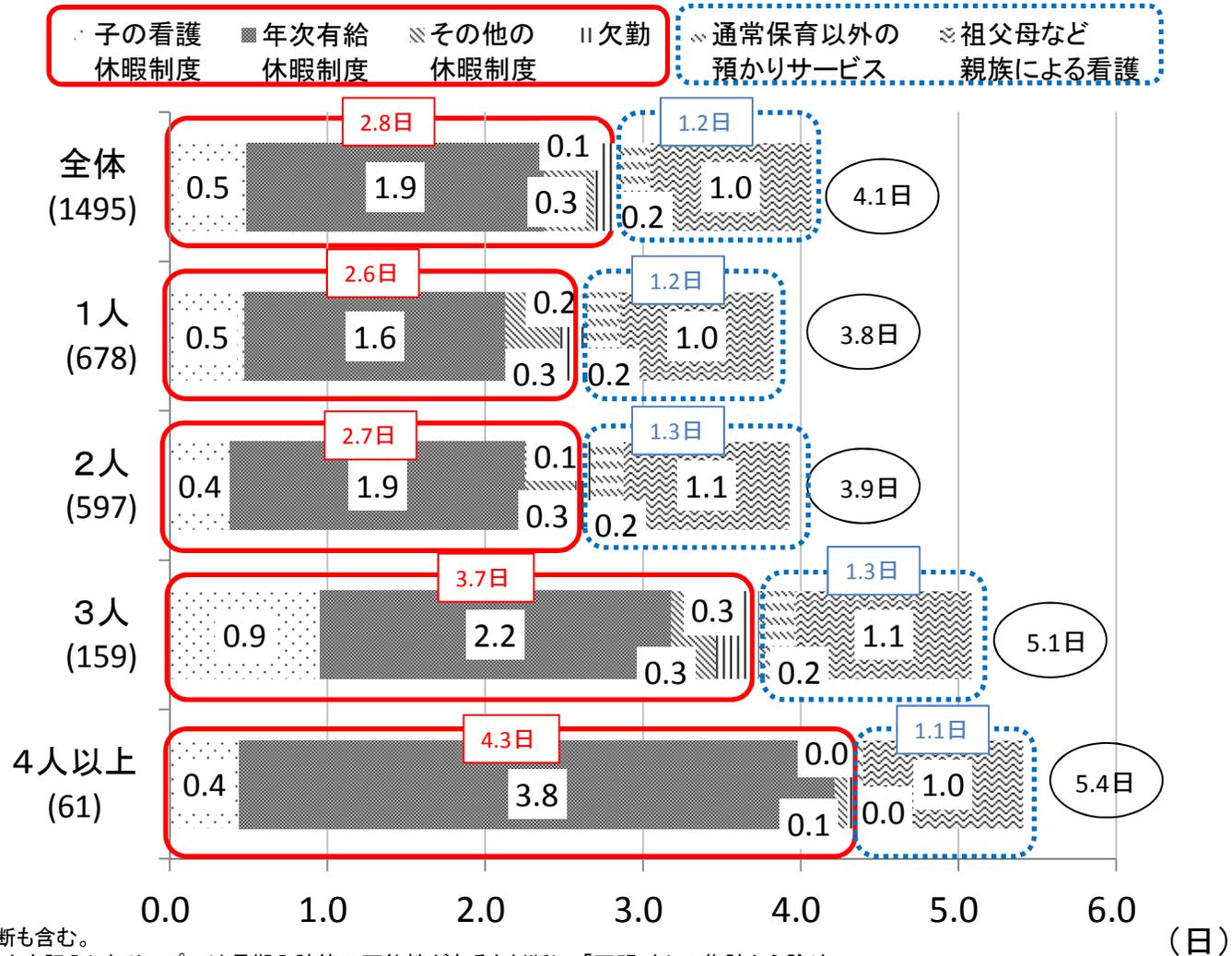
【調査対象】  
 年齢は全て20歳～49歳  
 男性・正社員・・・末子が3歳未満の正社員・職員  
 女性・正社員・・・末子が小学校就学前の正社員・職員  
 女性・非正社員・・・末子が小学校就学前の非正社員・職員

※予防接種や健康診断も含む。  
 ※いずれかで100日以上を記入したサンプルは長期入院等の可能性があるとして判断し、「不明」として集計から除外。

# 子の看護休暇以外も含めた、子の看護のために取得した休暇日数 <子の人数別 男性・正社員> (労働者調査)

子どもの病気における休暇や預かりの利用 年間の平均利用日数  
 <男性・正社員>

注)就業形態は現在



※予防接種や健康診断も含む。

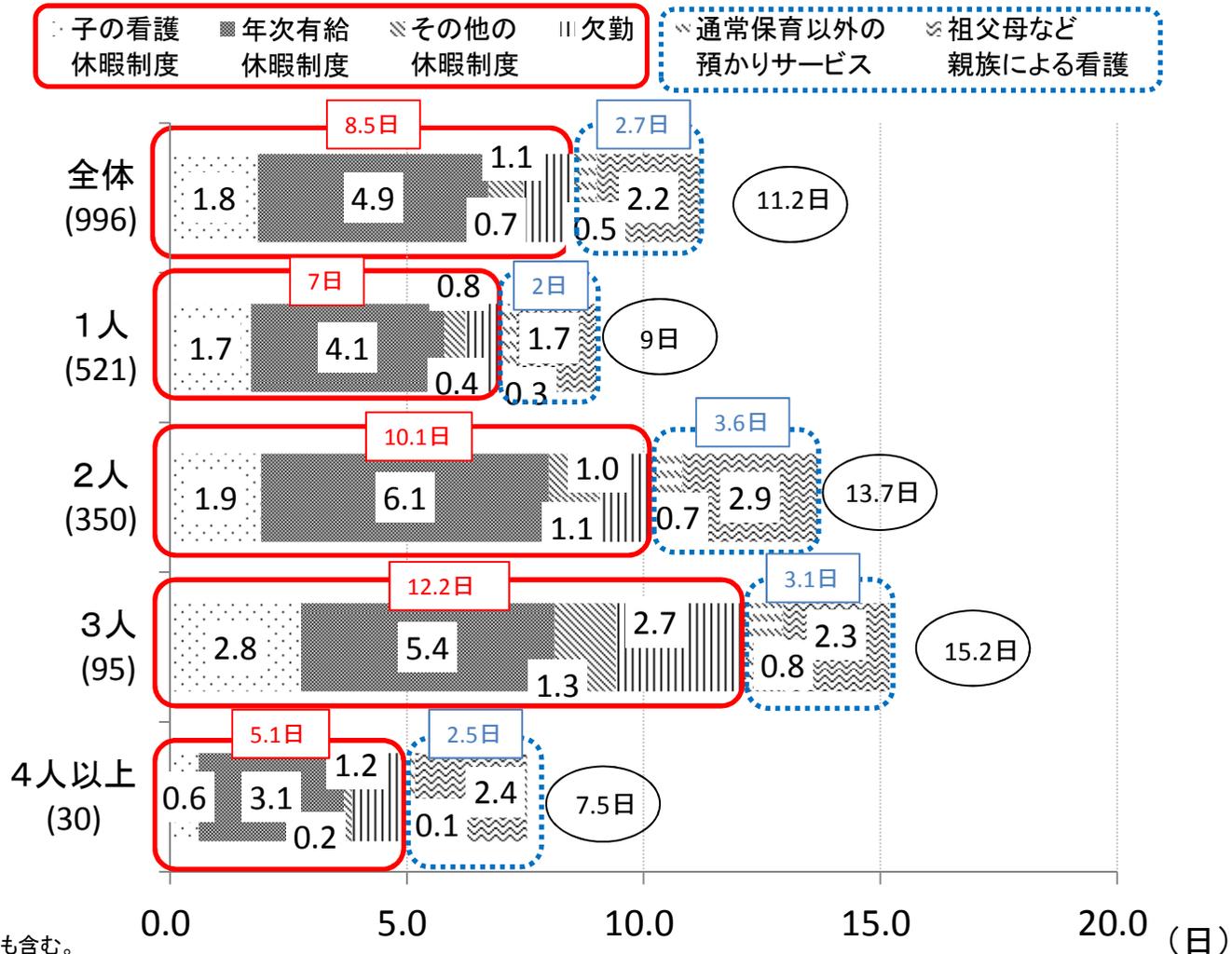
※いずれかで100日以上を記入したサンプルは長期入院等の可能性があるため、「不明」として集計から除外。

出典: (平成27年度「仕事と家庭の両立に関する実態把握のための調査」 三菱UFJリサーチ&コンサルティング)

# 子の看護休暇以外も含めた、子の看護のために取得した休暇日数 <子の人数別 女性・正社員> (労働者調査)

子どもの病気における休暇や預かりの利用 年間の平均利用日数  
 <女性・正社員>

注) 就業形態は現在



※予防接種や健康診断も含む。

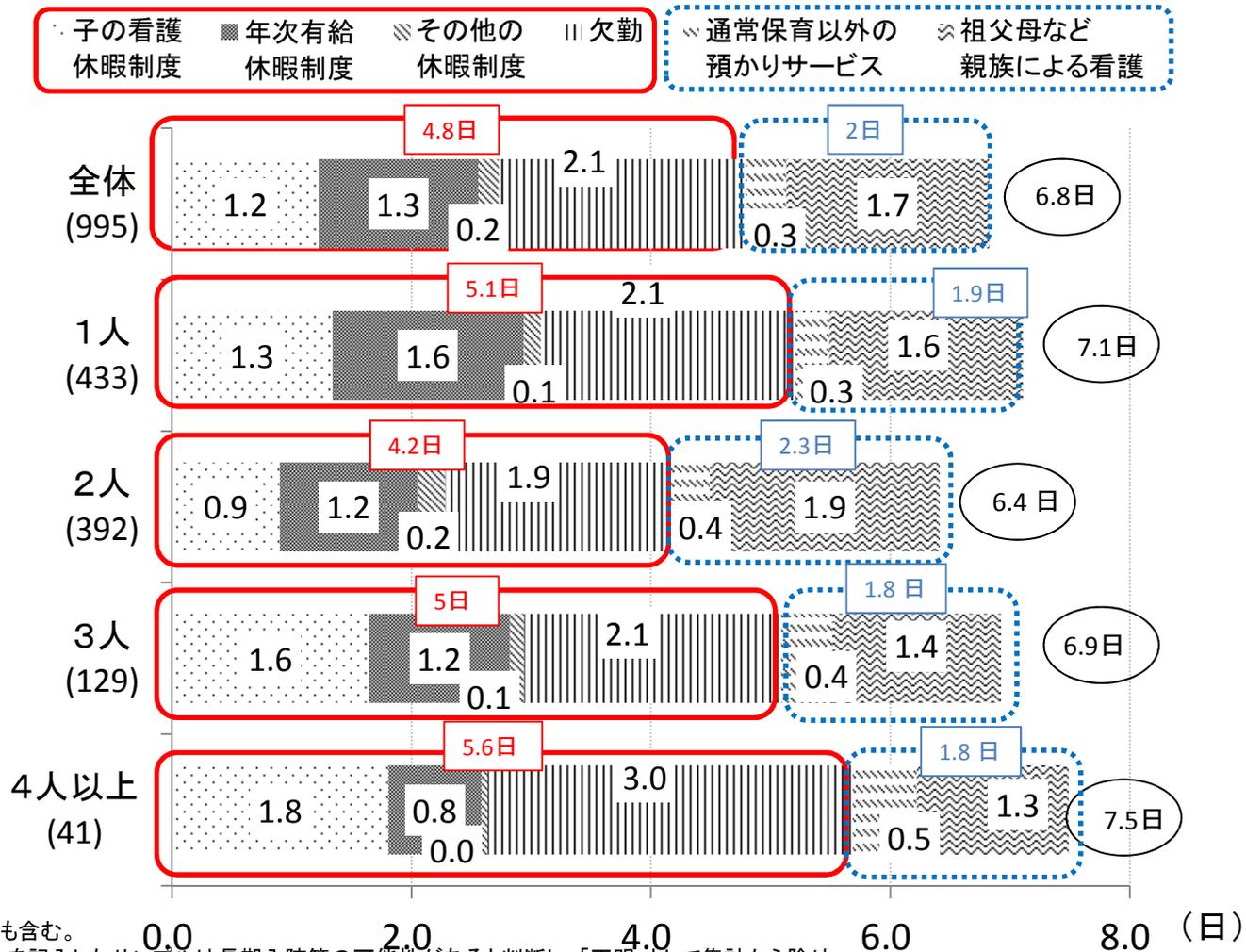
※いずれかで100日以上を記入したサンプルは長期入院等の可能性があるとして判断し、「不明」として集計から除外。

出典: (平成27年度「仕事と家庭の両立に関する実態把握のための調査」 三菱UFJリサーチ&コンサルティング)

# 子の看護休暇以外も含めた、子の看護のために取得した休暇日数 <子の人数別 女性・非正社員> (労働者調査)

子どもの病気における休暇や預かりの利用 年間の平均利用日数  
 <女性・非正社員>

注)就業形態は現在



※予防接種や健康診断も含む。

※いずれかで100日以上を記入したサンプルは長期入院等の可能性があるとして判断し、「不明」として集計から除外。

出典: (平成27年度「仕事と家庭の両立に関する実態把握のための調査」 三菱UFJリサーチ&コンサルティング)